

藤井聡太の偉業

昨年2023年、前人未踏の偉業を達成した傑物が将棋界に出現しました。20年棋聖を奪取。17歳11カ月でのタイトル初獲得は最年少。王位を奪取。最年少18歳1カ月で2冠。八段に昇段。21年棋聖初防衛。18歳11カ月での九段昇段は最年少。叡王を奪取。最年少三冠。竜王を奪取。19歳3カ月で最年少四冠。22年王将奪取。19歳6カ月で最年少五冠。23年棋王を奪取。20歳8カ月で最年少六冠。名人を奪取。20歳10カ月で最年少七冠。王座を奪取。初の全八冠制覇。

八冠の奪取までは全て最年少です。若き天才の魅力と無双の強さは異次元の上

昇を続けています。

全冠制覇は七大タイトル時代だった1996年羽生善治九段が達成して以来の快挙です。

金字塔を打ち立てた直後の記者会見では「まだまだ足りない部分がある。地位に見合った実力をつけるべく、いっそう取り組んでいかなくはない。」八冠達成の翌日の会見では「（八冠のかかった王座戦を）制することができたのは、実力以上の何か働いたから」と述べています。

前回触れた大谷翔平と藤井聡太は厳しい勝負の世界に身を置きながら野球や将棋に没頭し、求道者の如く学びに貪欲です。2人の徹底的な準備と振り返りを重ね、現状維持に満足しない生きる姿勢に感服します。

〇二月の言葉

人間はこだわりや執着から離れると、無限の可能性があることに気づくことができます。

〇語彙力チェック

①「野放図」の正しい意味は次のどれか。

A 横柄 B 飛躍 C 平原

②「暖簾分け」の同義語は次のどれか。

A 分断 B 分家 C 処分

③「野分」の季節は次のどれか。

A 春 B 夏 C 秋 D 冬

④「場当たり」の正しい用法は次のどれか。

A 会場は場当たりの感動に包まれた。

B 場当たりの失敗が成功に結びついた

C 場当たりの指示にはついていけない

⑤「灰神楽」の正しい読みは次のどれか。

A はいしんがく B はいかぐら

C かいしんらく

⑥「背水の陣」を説明した四字熟語で、最も適当なものは次のどれか。

A 四面楚歌 B 有為転変

C 絶体絶命 D 切磋琢磨

（解答）①A ②B ③C ④C ⑤B ⑥C